

環境活動の歩み



環境活動の歩み	
1935 年	川崎工場建設時、初代吉村社長の提言により庭園様式を取り入れる
1938 年	川崎工場竣工
1972 年	各工場に環境管理課設置
1987 年	オゾン層保護対策委員会発足
1989 年	環境対策委員会発足
1990 年	環境管理評価システム実施
1991 年	環境技術推進センター発足
1992 年	富士通環境憲章制定 洗浄用フロン、四塩化炭素全廃 省エネルギー対策委員会発足 製品再資源化委員会発足 廃棄物対策委員会発足
1993 年	第 1 期富士通環境行動計画策定 製品環境アセスメント・ガイドライン実施 関係会社環境問題連絡会議発足 環境情報サービス「FJ-CUG」開設
1994 年	環境広報誌エコプラザ創刊 1,1,1-トリクロロエタン全廃 第 1 回富士通グループ環境技術展開催 環境シンボルマーク制定 海外環境情報ネットワーク運用開始
1995 年	環境マネジメントシステム委員会発足 リサイクルシステム運用開始 海外グループ環境問題連絡会議発足
1996 年	第 2 期富士通環境行動計画策定 イントラネット「環境技術推進センターホームページ」開設 化学物質排出削減委員会発足 環境活動報告書初版発行

1997 年	ホームページ「環境のコーナー」開設 国内全製造工場にて ISO14001 認証取得完了
1998 年	タイで植林活動開始 グリーン製品発表
1999 年	環境会計制度の導入 ベトナムで植林活動開始
2000 年	国内開発・サービス 4 事業所にて ISO14001 認証取得完了 環境本部発足 デスクトップ・パソコンで、初のエコマークを取得
2001 年	第 3 期富士通環境行動計画策定 カレンダーに植林木採用 マレーシアで植林活動開始
2002 年	世界初、「スズ-亜鉛-アルミニウム組成の鉛フリーはんだ材料」を開発 世界初、環境負荷の少ない「生分解性プラスチック」部品をノートパソコンに採用 富士通グループ環境方針制定 世界初、自社再生マグネシウム合金をノートパソコンに適用
2003 年	植林ネットワークゲーム「リズムフォレスト」を活用した植林活動支援を開始 国内全 13 工場で、廃棄物のゼロエミッションを達成
2004 年	富士通の全事業所で、国内最大規模の ISO14001 統合認証を取得 新規開発製品について、グリーン製品化 100%を達成 第 4 期富士通グループ環境行動計画策定
2005 年	国内グループ会社を対象とした ISO14001 グループ統合認証を取得 スーパーグリーン製品の提供を開始
2006 年	海外グループ会社を含めた ISO14001 のグローバル統合認証を取得するなどグループ 全社で環境経営の体系を確立
2007 年	第 5 期富士通グループ環境行動計画策定 グリーン ICT によるお客様の環境負荷低減プロジェクト 「Green Policy Innovation」をスタート
2008 年	中期環境ビジョン「Green Policy 2020」策定
2009 年	富士通グループ生物多様性行動指針策定
2010 年	第 6 期富士通グループ環境行動計画策定
2011 年	環境経営ダッシュボードの本格運用を開始

2012 年	「環境委員会」を拡充し、社長を委員長とする「環境経営委員会」を発足
2013 年	第 7 期富士通グループ環境行動計画策定
2016 年	第 8 期富士通グループ環境行動計画策定
2017 年	中長期環境ビジョン「FUJITSU Climate and Energy Vision」策定 環境本部と CSR 推進室が統合し、環境・CSR 本部発足 温室効果ガス削減目標が「Science Based Targets（SBT）（2℃水準）」に認定
2018 年	「RE100」に加盟し、使用する電力を全て再生可能エネルギー由来とすることを宣言 海洋プラスチックごみ問題に対する富士通グループのアプローチを策定 「環境経営委員会」を拡充し、「環境・CSR 経営委員会」を発足
2019 年	第 9 期富士通グループ環境行動計画策定 TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同を表明 環境・CSR 本部を、サステナビリティ推進本部へ改名
2020 年	「環境・CSR 経営委員会」を拡充し、「サステナビリティ経営委員会」を発足
2021 年	温室効果ガス削減目標を更新し、「Science Based Targets（SBT）（1.5℃水準）」に認定 第 10 期富士通グループ環境行動計画策定
2022 年	「Science Based Targets（SBT）（ネットゼロ）」へのコミットを表明
2023 年	第 11 期富士通グループ環境行動計画策定 「Science Based Targets（SBT）（ネットゼロ）」認定を取得

- 富士通の歩み（沿革）